

開催日時	令和2年9月25日（金）9時30分から11時00分まで
参加者	委員：14人 関係機関：9人
場所	五島協働センター ホール
内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 会長挨拶</p> <p>3. 協議内容</p> <p>① シニアクラブ・ロコトレサロンについて  <b>○浜松市シニアクラブについて市社協より説明。</b></p> <p><b>○各地区のシニアクラブの活動について各地区シニアクラブ会長より情報共有。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会員になってくれる人がいないので会員の高齢化が問題。</li> <li>・ 参加者が80代中心になっているので、比較的若い世代に声をかけても「お姑さん世代と一緒に活動するのは気が引けるから」と言う人もいる。60代前半の参加はほとんどない。後期高齢者にならないと参加しない人が多く、高齢者の中でも世代間の違いを感じる。</li> <li>・ 仕事等をリタイアした年代ではあるが、人と人のコミュニケーションは大事だと感じる。それは健康維持にも効果があると思っている。シニアクラブは集いの場で大切な場所である。しかし、コロナで集えない状況。コロナによる活動の制約が最大の悩みとなっている。</li> <li>・ 60～70代の新規会員はなし。早くても70代前半。会員の中には「人に面倒をかけたくないから80歳になったらシニアクラブを辞める」と言っている人もいる。</li> <li>・ 新型コロナウイルスが出る前は、脳トレ等を30分～1時間ほどした後に食事会をしていたが、コロナが出てからは食事会を中止とした。グラウンドゴルフは屋外なのでやっているが、屋内のカラオケや輪投げは中止している。</li> <li>・ 聯合会の旅行は中止。単位クラブは例年送迎付きの店舗やホテルを選び食事会を開催していたが、今年は中止にしたと聞いている。会員からは「家にいるのも大変。みんなの顔が見たいし話がしたい」という声も聞いている。屋外ならば三密も避けられるので、前向きに考えていきたいと思っている。</li> </ul> <p><b>○ロコトレサロンの内容について地域包括支援センター芳川より説明。</b></p> <p>ロコモはシニアクラブやウォーキングの会などいろいろな団体に取り組んでもらっている。今年は新型コロナウイルスの影響を受け、年度始めから中止になっていた。7月8月頃から三密を避け、体温測定や消毒等して再開し始めたところ</p>

が出て来た。コロナで自宅にすることが増えてから「転倒した」という高齢者が増えてきたという声を多く聞くようになってしまった。

**○副会長より五島地区の居場所について新聞記事をもとに共有。**

一人でも多くの人に参加できるようにしていくことが大切だと感じる。「あの人に声をかけても来ないから仕方ない」で終わらせず、そういう人にこそ来てもらえるようにし、誰でも気軽に寄れる居場所につなげていきたい。

**②コロナ禍で地域活動をするうえでの留意点**

高齢者福祉課より資料を用いて講話。

コロナ禍で地域の活動を再開していくにあたって、主催者側の留意点と参加者側の留意点について説明してもらった。

**4. 次回開催予定**

11月27日（金） 9：30～11：00 五島協働センター1階 ホール

**5. 連絡事項**

特になし

**6. 閉会 副会長よりまとめの言葉**

今後の見通し等

居場所（地域で集える場所）には孤立防止・介護予防の大きな効果があることについて理解を深める。